

I3BP-CU3

10/100/1000Base-T iバイパススイッチ

データシート

問題点: インラインツールはネットワーク内の単一の障害ポイントになっている

今日の組織は、3つのネットワーク課題に直面しています。より高いデータレートでのマルチプロトコルトラフィック量の増加、セキュリティの脅威の高まり、そして厳格な規制環境です。ネットワークトラフィックを検査および制御するためのインラインツールを導入すると、着信する脅威をブロックすることができますが、インラインツールもネットワーク運用を複雑にします。配置するツールが多いほど、潜在的な障害箇所も増えます。インラインツールが使用できなくなると、ネットワークリンクが完全に切断され、ネットワークの稼働時間が大幅に低下し、ビジネスの継続性が損なわれる可能性があります。

解決策: 高密度バイパスプラットフォームを使用したネットワーク稼働時間の増加

IxiaのI3BP-CU3は、すべてのネットワーク監視ツールを安全にインライン保護できる10/100/1000MB用のバイパススイッチです。ネットワークの全体的な信頼性を向上させ、アプリケーションの可用性を高め、リモート監視と制御の利便性とコスト削減を実現します。



ハイライト

- 事前設定されたマルチベンダーセキュリティツールのハートビートにより、セットアップ時間を短縮し、潜在的なエラーを排除
- 重要なネットワークリンクにフェールセーフインライン保護を追加することで信頼性を向上
- 高速転送でトラフィックの中断を最小限に抑える
- 現場交換可能な電源でメンテナンスコストを節約

主な特長

- 事前設定されたハートビート - ワンクリックでセキュリティツールと接続し、設定時間を短縮し、展開中の潜在的なエラーを排除します。Ixiaは、プリセットされた統合セキュリティツールのハートビートをユーザインタフェースに組み込んだ唯一のバイパススイッチベンダーです。
- スタンドアロンアーキテクチャ - 各バイパススイッチは、独自の電源と管理機能で動作します。これにより、各バイパスを他のバイパススイッチのイベントから隔離することで復元力が向上します。
- 高密度 - 1Uで最大8 x 1G銅製バイパススイッチをサポートする高密度1G銅製バイパススイッチ。これにより、貴重なデータセンターのスペースを最大限に活用し、大規模な導入のためのラックコストを削減できます。
- Link Fault Detect (LFD) - デバイス全体のネットワークリンクのステータスをミラーリングするためのオプション。iBypass VHDに接続された通信機器によってネットワークリンク障害が容易に検出されるようにします。
- リンク障害検出カスケード (LFDC) - ネットワークポートがダウンしているときにツールポートをリンクダウンするオプション。これにより、セキュリティツールは、ライブネットワークに接続されなくなったことをすぐに認識できます。
- ハートビート設定 - ハートビートの頻度は1ミリ秒に設定でき、「見逃した」ハートビートの数はさまざまです。
- 使いやすいGUI - 使いやすいGUIにより、セットアップが簡単になり、構成エラーが回避されます。
- SNMPトラップ - ステータス変更の通知用にV2およびV3 SNMPがサポートされています。
- サポートされているCLI / SSH
- トラフィック統計 - あらゆる範囲のトラフィック統計が利用可能です。

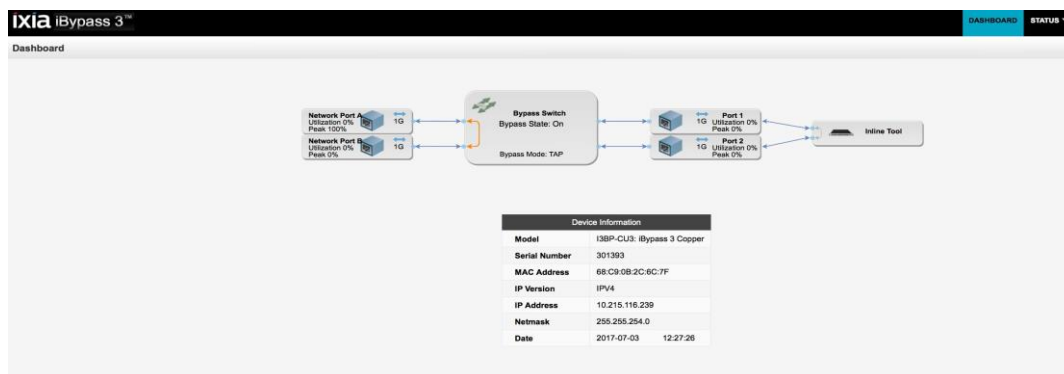
オペレーションモード- iBypass 3は以下のモードをサポートしています。

- **TAP** - このモードでは、iBypass 3はデュプレックスブレイクアウトタップとして動作し、ネットワークポートAで受信したトラフィックをモニタポート1にコピーし、ネットワークポートBで受信したトラフィックをモニタポート2にコピーします。
- **FAIL OPEN** - ハートビートの再試行回数を超えると、モニタリンクが切断され、トラフィックはネットワークポートを介してルーティングされます。
- **FAIL CLOSE** - このモードでは、ハートビートパケットがどちらのモニタポートでも検出されないと、ネットワークポートは無効になります。ネットワークデバイスは、インラインデバイスがハートビートに 응답した後で有効になります。
- **FORCE BYPASS OFF** - このモードでは、ハートビートのステータスに関係なく、ネットワークトラフィックが途切れなく流れてポートを行き来します。
- **FORCE BYPASS ON-OPEN** - このモードでは、ハートビートの状態にかかわらず、デバイスは強制的にバイパスモードになります。このモードでは、ネットワークトラフィックを中断することなくツールのソフトウェアをアップグレードするなどの目的で、接続されているツールを意図的に回避することができます。
- **FORCE BYPASS ON-CLOSED** - このモードは、トラフィックがポートAにも入力ポートBにも入らないようにシステムに指示します。このモードでは、接続されたツールでトラフィックを検査することはできませんが、たとえばツールのソフトウェアをアップグレードしたり、メンテナンスしたりするために、ユーザーが意図的にネットワークトラフィックを停止することができます。

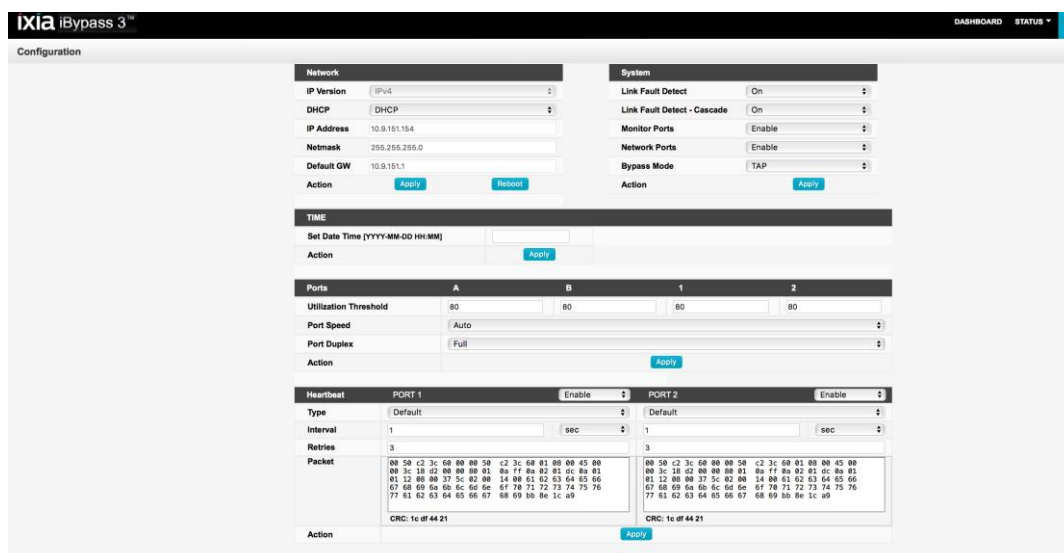
集中管理

iBypassは、Ixia Fabric Controller Centralized Manager (IFCCM)に統合されています。Indigo Pro]は、1つの画面から多数のIxiaデバイスを管理および監視するための非常に用途の広いツールです。使いやすいグラフィカルユーザーインターフェースにより、複数のiBypassスイッチの設定とアップグレードが簡単になります。

スクリーン表示例



ダッシュボード画面



コンフィグ設定画面

機能・性能

機能・性能	
モデル名	I3BP-CU3
ネットワークポート	10/100/1000Base-T
モニターポート	10/100/1000Base-T
セグメント数	1
ハートビート機能	○
SNMP対応	○
TAPモード	○
バイパスモード	フェールオープン、フェールクローズ
フォースバイパス	フォースバイパスOFF, フォースバイパスON-OPENまたはCLOSED
ハートビート解像度	ミリ秒、秒
アクセス方法	Serial(RJ45)、HTTPS、SSH
ネットワーク側接続ケーブル	10/100/1000 RJ-45
モニター側接続ケーブル	10/100/1000 RJ-45

仕様

仕様	
動作環境	<p>動作:</p> <ul style="list-style-type: none"> 動作温度: 0°C ~ 40°C 相対湿度: 10% ~ 95%, 結露なきこと <p>保存:</p> <ul style="list-style-type: none"> 保存温度: -10°C ~ 70°C 相対湿度: 10% ~ 95%, 結露なきこと
寸法・重量	<ul style="list-style-type: none"> 寸法: 2.3cm(H) x 23.9cm(D) x 10.2cm(W) 重量: 0.33kg
コネクタ	<ul style="list-style-type: none"> モニタリングポート: (2) RJ45, 8-ピン コネクタ ネットワークポート: (2) RJ45, 8-ピン コネクタ
電源	<ul style="list-style-type: none"> AC入力: 100-240VAC, 47-63Hz, 0.3A@120VAC 出力: 1.5A @ 12VDC 消費電力: 65 BTU/Hr 19W
認証	<ul style="list-style-type: none"> 安全規格: UL 60950, cUL 60950, CE, CB EMC: FCC, EN, ICES-003 Class A 環境規格: RoHS, WEEE, Fully IEEE 802.3 compliant

オーダリングインフォメーション

I3BP-CU3 iバイパス3, ハートビート付, Copper, 10/100/1G

RK-8V2 8スロット ラックマウントフレーム (I3BP-CU3を最大8台実装可能、43.7mm(H) x 483mm(W))



8スロット ラックマウントフレーム 実装例

記載された製品は改良などにより、外観及び記載事項の一部を予告なく変更することがあります。
本カタログに記載の会社名・社名ロゴ・商品名・製品名・サービス名等は、各社・各団体の商標または登録商標です。

Ixia社 正規代理店

 **クオリティネット株式会社**

東京都新宿区大久保2-1-8 プラザ新大樹4F 〒169-0072

TEL: 03-6380-2980

FAX: 03-6380-2982

Mail: Sales@quality-net.co.jp

<https://www.quality-net.co.jp>

お問い合わせ